

消防かわら版

どこで、どんな火災もワンチームで消火！！



皆さん、街中で火事が起きた時、私たち消防隊員が消火するための水はどこにあるかご存じでしょうか。そうです、通常、街中の道路上に数多く設置されている「消火栓」と呼ばれる、大きな蛇口から消防車へ水を送り込んで放水しています。

さて、左の写真をご覧ください。先日、多摩川河川敷で発生した火災の上空写真です。このように広い河川敷上には、街中のように消火栓が無い場合があります。このような時はどうすればよいでしょうか？

この写真の河川敷の近くに実は大きな工場があります。私たち消防はこの工場に協力依頼を行い、工場内で使われている工業用水をお借りすることによって消火のための水を確保しました。この写真は工業用水を工場から長いホースを使って消防車へ送り込んで消火にあたっているところです。

このように消防だけでは消火することが難しい場合には、近隣の施設と**一丸(ワンチーム)**となって消火にあたります。

また、この日は梅雨が明けたばかりで、猛暑の中で長時間に渡り消火活動にあたりました。そういった中でも隊員一同水分補給をこまめに行ったり、テントを張って日陰を作り交代で活動するなど、熱中症予防を心掛けました。これから更に夏本番に入り、**皆様も熱中症には十分に注意し、楽しく充実した夏をお過ごしください。**

熱中症予防のポイント

- ・室内では、室温が28℃を超えないように、エアコンや扇風機を上手に活用！
- ・外出時は、体をしめつけない涼しい服装で、日よけ対策も忘れずに！
- ・涼しい場所へ移動し、衣服を緩め、安静に寝かせる！
- ・エアコンをつけたり、扇風機などで風をあて、冷やす！
- ・のどが渇かなくてもこまめに水分補給！
- ・日頃から栄養バランスの良い食事と体力作り！
- ・無理をせず、適度に休憩を！

